

防災・安全交付金チェックシート

計画の名称：登戸・向ヶ丘遊園駅周辺地区における防災安全を促進する公共空間の整備(防災・安全)

事業主体名：川崎市

当該計画はその他関連事業との相互連携により、目標の達成及びその効果を発現するものであるため、その他関連事業を含めた、事前評価を行う。

【その他関連事業】

社会資本総合整備計画「登戸・向ヶ丘遊園駅周辺地区の安全・安心なまちづくり」(H28～H31)

社会資本総合整備計画「登戸・向ヶ丘遊園駅周辺地区の活性化」(H27～H31)

チェック欄

I. 目標の妥当性

①上位計画等との整合性

1) 上位計画等(川崎市総合計画及び川崎市都市計画マスタープラン等)と整合性が確保されている。 ○

②地域の課題への対応

1) 地域の課題を踏まえた目標が設定されている。 ○

II. 計画の効果・効率性

③目標と定量的指標の整合性等

1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。 ○

2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。 ○

④定量的指標の明瞭性

1) 指標・数値目標は、市民にとって分かりやすいものとなっている。 ○

⑤目標と事業内容の整合性

1) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。 ○

⑥事業の効果(要素事業の相乗効果等)の見込みの妥当性

1) 事業連携等による相乗効果等が得られるものとなっている。 ○

III. 計画の実現可能性

⑦円滑な事業執行の環境(事業熟度、住民の合意形成を踏まえた事業実施の確実性)

1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。 ○

2) 計画について住民等との間で合意形成がされている。 ○

3) 事業実施のための環境整備が図られている。 ○

⑧地元の機運(住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性)

1) まちづくりに向けた機運がある。 ○

2) 住民等の活動及び関連他事業との連携等による事業効果発現が見込まれる。 ○